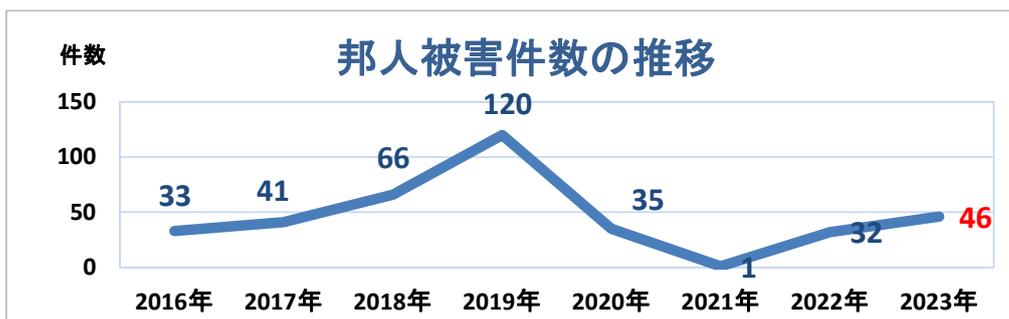
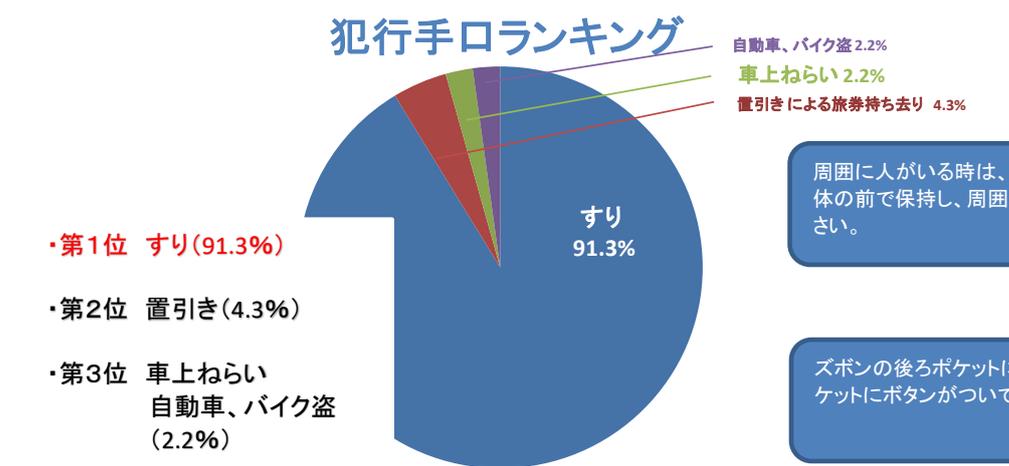


# ギリシャ邦人被害「要注意ランキング2023」



### 被害件数

・2021年はコロナによる規制のため邦人被害が1件のみでしたが、規制緩和後の2022年は邦人被害が31件と増加し、2023年には**46件**となっています。



### 犯行手口ランキング

・依然として**すり**が多発！

周囲に人がいる時は、リュックサックは必ず身体の前で保持し、周囲の警戒を怠らないでください。

ズボンの後ろポケットにも注意してください。ポケットにボタンがついていても盗まれます。

### 被害場所ランキング

- #### 第1位 電車・駅(アテネ市内) (24%)

プロのすり集団が狙っています。最も注意が必要です。リュックサックから財布等を盗まれるすりが多発しています。

ギリシャで最も被害が多いのがアテネの電車・駅です。人混みの中で持ち物を盗む被害が多発しています。中には鞆をナイフで切って中身を盗む手口も。
- #### 第2位 シンタグマ広場周辺(アテネ) (24%)

観光地に気を取られている間に鞆等を持ち去られるほか、声を掛ける等してわざと気を逸らせる手口も発生しています。

急に声を掛けられても慌てることなく、まずは自己の持ち物に注意するように心掛けましょう。
- #### 第3位 アクロポリス(アテネ) (13%)、バス・ターミナル(13%)

アクロポリス遺跡内で被害が発生しています。広大な世界遺跡の前でも常に自己の持ち物に注意しましょう。

本人でも気がつかないうちに盗まれています。人に紛れてすり狙っています。
- #### 第4位 その他アテネ市内(9%)

荷物から目を離した隙に置引き被害に遭っています。野外レストラン以外にも室内施設でも常に注意の目を！

荷物は手元に置いて、目を離さないようにしてください。足下や椅子の背もたれに置いて盗まれているケースもあります。

※上記は、在ギリシャ大使館手集計による参考数値です。